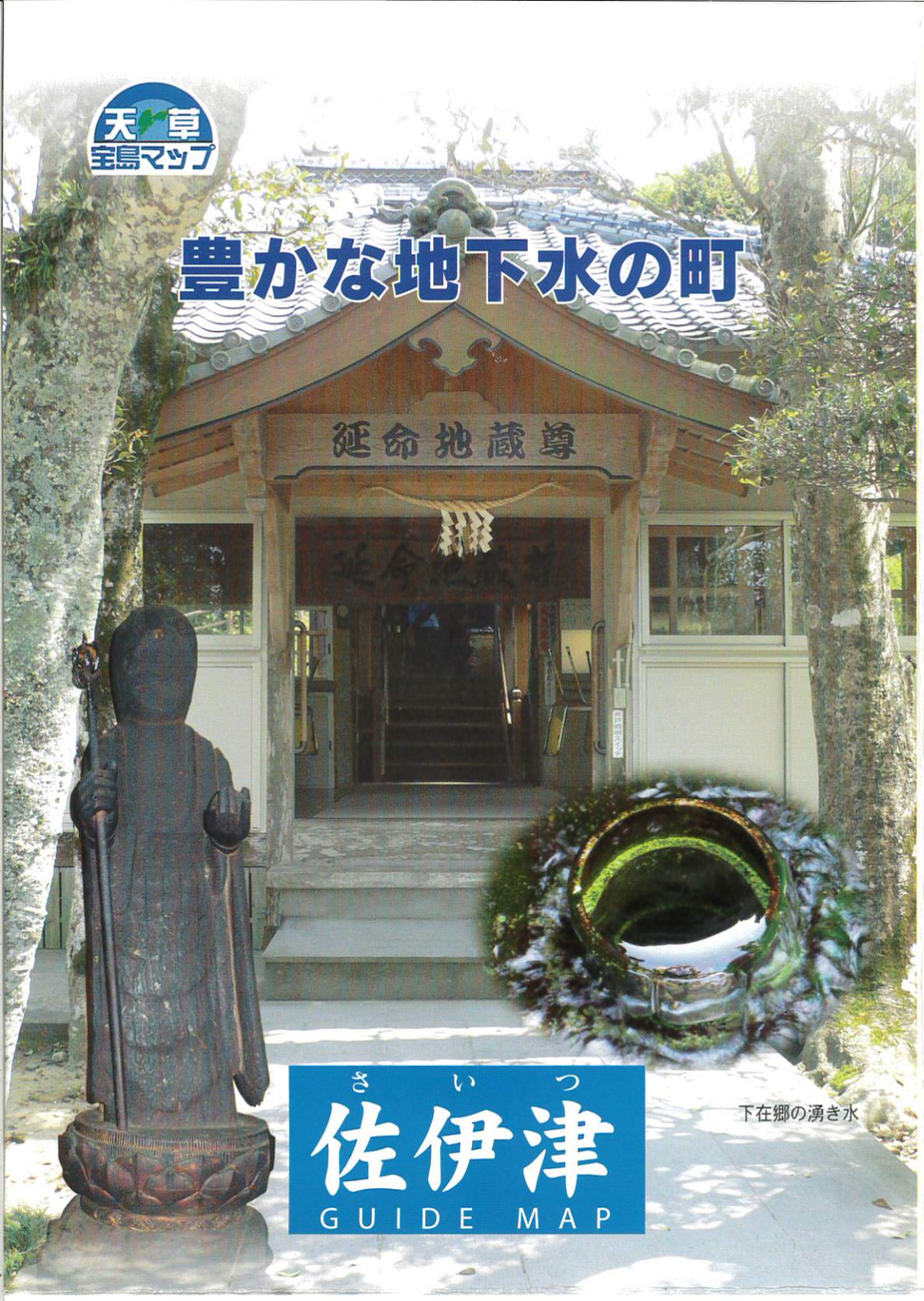
天草宝島マップ

豊かな地下水の町



下在郷の湧き水

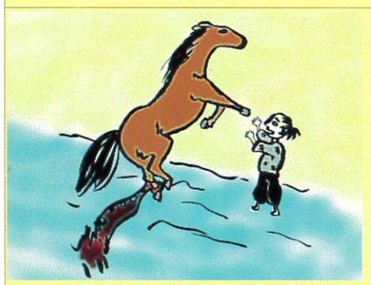
佐伊津（さいつ）
GUIDE MAP

町名の由来

佐伊津町の現在の主要部落である平地は、比較的新しい。昔は洲の崎・宮口・元・浜洲に至る一帯は海中の砂丘であった。それが年月を経るにつれて、洲の崎・堀の内・浜洲の三か所に洲を生じた。故に、これを三洲村と称するようになり、それが後日、一帯の陸地となり現在のような町を形成するようになった。その後、三洲村がなまって鎌倉時代頃までに「才津」となったらしい。伊能忠敬が文化7年（1810）、文化9年（1812）の2回に亘って徳川幕府の測量方として、天草の測量をしているが、その時作成した地図には「才津」とある。「才津」が現在の佐伊津となったのは明らかでないが、明治以後のことではないかと思われる。

水源涵養林

佐伊津町民の大多数は、飲料水等の生活用水を始め農業用水も地下水に依存してきたが、近年水質の悪化やその兆候が見られるようになったことから、市や専門家に依頼して佐伊津層深層地下水について調査を行った。その結果、無尽蔵ではなく、将来水質の変化や、枯渇が予想され、地域住民による積極的な地下水保全を展開することが不可欠との報告があった。これらの報告を踏まえ、平成6年以降、隅田川上流の開発を回避する嘆願や、市有林（水源涵養林）として保全を求める請願を行う等住民が一体となり運動を展開し、佐伊津の宝ともいうべき地下水の保全のための努力をしている。



金馬（かなうま）伝説

現在市営住宅が建ち並んでいる金ヶ丘の高台一帯は、鎌倉時代天草の有力者志岐氏の一族だった才津三郎の出城の跡といわれる。古老たちはここを、「城回り」「城」と呼び、別に又「かなんま」とも言っている。「かなんま」とは「金馬」のなまったものとされているが、それにはこんな言い伝えがある。

城内の軍馬が毎晩のようにいなくなるので大騒ぎとなり、その馬泥棒の正体をつきとめたところ、なんとそれは海中からお城の崖をよじのぼってくる怪獣のような大きなたこであった。そこで早速対策がねられた結果、鉄で等身大の馬を作り、その腹の中にカンカンにおこした炭火を入れておき、熱く焼けた「金の馬」にからみついたところを退治してしまった。鉄で作った馬、即ち「金馬」による大たこ退治の伝説から「かなうまーかなんま」がうまれたという。

異才

河上鶴立（かわかみかくりゅう）（1826－1899）

佐伊津出身の画家で西法寺第11代の住職暢音の三男。嫡男鴻立も画家。

人物伝

幼より頗才なり。初め平戸光明寺の拙巌和尚に漢字及び仏学を修業す。長ずるに及び益々画道に精進し、画名頓に昂り。遠近争ひて揮毫を乞ふもの多く。各地を遊歴して、筆を握り、今其遺墨尠からず。画を好くする外、和楽・詩文・彫刻等に長じ何れも堂に入れりと云ふ。資性恬淡にして酒を好む。一挿話あり。「會て久玉村無量寺に遊びし時、和尚不在の為め、塵紙に認めて『来て見れば和尚も居らず酒もなし、残念無量あたま鶴立』と」　『肥後人名辞書』より

産物・食べ物

カツ煮・四郎の初恋
こっぱもち・いもあめ
ワカメパン・メロンパン
たこめし・がねあげ
しただご・ぶえん寿司
ぶどう・からいも・たこ
ふぐ・黒牛・黒砂糖

方言

あいたよーし…しまった
あっくぁり…がっかり
あぼ…にいさん、若い人
ううばんげー…いい加減
おりげー…わたしの家
しこてこ…非常に
とぜんなか…寂しい

黒砂糖つくり

魚の行商

お地蔵様巡り

阿弥陀寺地蔵様

三軒屋観音様

町地蔵様

松原地蔵様

元地蔵様

アキホ様

1 阿弥陀寺地蔵様	8 三軒屋観音様
2 洲の崎地蔵様	9 松原地蔵様
3 町地蔵様	10 アキホ様
4 宮口地蔵様	11 浜洲地蔵様
5 町地蔵様	12 明瀬地蔵様
6 元地蔵様	13 下在郷地蔵様
7 堀の内地蔵様	14 上在郷地蔵様

※各地蔵様の所在地は、地図上の番号を参照

歴史の散歩道

延命水
毎日たくさんの人たちが水を汲みに訪れている。

金浜城跡石垣
この地には鎌倉時代志岐氏の一族三郎安弘が居城とする金浜城があった。天草氏の出城が本渡（現在の城山公園一帯）にあったところから両氏の対立する最前線であったろう。城跡は戦中航空隊用地の一部になっていたが現在、市営住宅地になっている。
天草で中世城の石垣が残っているものは少なく石垣の付近には方形50cmのトンネルがあるが何のためのものかは不明である。

阿弥陀寺境内にある八十八カ所地蔵

年間行事

4月	招魂祭
5月	道ぶしん（町内市道清掃） スポーツフェスタ 相撲大会
7月	親子料理教室
8月	夏祭り
9月	敬老会
10月	町民体育祭 佐伊津神社大祭 道ぶしん
11月	ふるさと祭り 家庭教育講演会
12月	佐伊津ピカピカ大作戦 まごころ弁当配布
1月	町内一周駅伝大会
2月	まごころ弁当配布

スポーツフェスタ

獅子舞

ふるさと祭り

祭りみこし

町民体育祭

町内一周駅伝大会

道ぶしん
町内に伝統的に継承されている区域内の清掃活動

スポーツフェスタ
春のスポーツ行事を統合した佐伊津町独自のスポーツ大会

相撲大会
平成20年度で50回を迎えた佐伊津町の伝統行事である

親子料理教室
夏休み最初の日曜日に親子で料理作り体験を行なっている

夏祭り
青年団が伝統的に盆踊り大会を実施

佐伊津神社大祭
町内の伝統行事

ふるさと祭り
隔年にて佐伊津小学校フェスタと合同にて実施

佐伊津ピカピカ大作戦
町内の子供達による町内の清掃活動

まごころ弁当配布
高齢者一人・二人暮らしの方々に弁当配布を実施

町内一周駅伝大会
30年以上継続して実施している町内の伝統行事

町内最大イベント・町民体育祭